

子育て

バラマキで
はない充実
した子育て
支援をお約
束します。



民主党の子ども手当では、財源の担保もなく、ただのバラマキ政策と批判されています。自民党は、家庭で育てる子育て支援を実行します。

核家族化の進展や少子化により、家庭内では、子育てに関する知恵、技術の伝承が失われ、親としてのモデルを持っていない親は子育てに対する不安や負担を感じ、孤立感をもつ親も少なくなく、少子化に歯止めがかからない状況です。

家庭の子育て力を復活させ、同時に、社会全体として子育てしやすい環境づくりが必要です。

このため、自民党では「子育て創生事業」を展開します。

- 経済的困難を抱える家庭等の子供の健全な育成環境を確保するための支援
- 安心・安全な出産に向けた妊婦等への支援
- 放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携を促進するための支援
- 地域における子育て力を育み、コミュニティの活性化を図る子育て支援
- 地域子育て支援を行うNPO等の支援 等々

他にも、自民党は、児童の一時預かり、特定保育、休日・夜間保育、病児・病後児保育、認可外保育施設の衛生・安全対策事業など多様な保育サービスの推進を図ります。また、要保育待機児童の解消のため、保育所定員の増による保育所整備を促進します。

千葉県の可能性を、活かすも、つぶすも、政治次第。

千葉県 正しい政策を!

昨年8月の衆議院選挙で、私ども自由民主党は歴史的な敗北を喫しました。やはり反省すべき点が数多くあったと思います。反省すべき点は反省し、新しい綱領と新しい体制の下で、政治は国民と国のためを原点に、将来を見据えた確かな政策を確立し、国民、県民の皆さまに訴えていくことが、特定の勢力に偏らない唯一の国民政党である自由民主党の役割だと信じています。

619万人口を抱え、成田国際空港、東京湾アクアラインという重要なインフラ整備の整った千葉県は、大きな発展の可能性を秘めていながら、まだ十分にその実力を発揮しきれていません。千葉県の抱えるさまざまな課題を克服するため、私たち自由民主党千葉県支部連合会では、千葉県版の政策の約束を作成しました。民主党のマニフェストとは明確に異なる政策をお示しし、県民のご判断を仰ぐ覚悟です。

民主党の場当たり的なバラマキ政策ではなく、真の保守精神に立ち返り、しっかりした正しい政策を打ち立て、これからの日本の、千葉県の未来を切り拓くために全力を尽くして闘ってまいります。

自民党県連会長 森 英 介

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号
自由民主党千葉県支部連合会
TEL.043-227-7411 FAX.043-225-4011
ホームページ <http://www.chiba-jimin.jp/>
Email jimin@chiba-jimin.jp

自民党の約束

ちば自民党の政策

「千葉県版」



自民党千葉県連

成田空港と東京湾アクアライン機能を活用し、 県内経済の活性化を図ります

成田空港は、平成22年3月に年間発着枠が2万回増加して22万回となり、7月には成田スカイアクセスが開業するなど機能強化が図られています。増大する国際航空需要の中で今後も国際線基幹空港として確固たる地位を築くため、更なる容量拡大や利便性の向上など、一層の機能拡充を図る必要があります。更なる容量拡大（年間発着枠30万回）の早期実現とともに、利便性向上など一層の機能拡充を図ります。

また、成田空港、羽田空港に関係する騒音問題も着実な対応を図ります。

東京湾アクアラインは、昨年8月からの社会実験により、ETC車に限り、平日休日、時間を問わず、普通車800円、大型車1,320円など全車種で料金が引き下げられています。社会実験開始以降、交通量、観光入込数とも前年を大きく上回っており、また、その他企業立地等の面でも良い影響が出ています。社会実験は来年3月までですが、首都圏の交通体系整備の観点から、アクアラインの通行料金については4月以降、恒久的な料金引き下げを実現します。この機会を生かし、**戦略的な観光振興**などさらに県内経済の活性化や地域振興を推進してまいります。

●緊急戦略会議で具体化を

「成田空港緊急戦略プロジェクト会議」において、成田空港の魅力向上や、空港を活用した県内経済の活性化等の検討を進め、具体化を図ります。

●成田・羽田間のアクセス改善

成田・羽田を一体的に活用して、首都圏の国際航空需要に対応するため、国とともに成田・羽田間の鉄道アクセスの改善に向け検討し、さらなるアクセス改善を図っていきます。



●アクアラインで地域振興

平成24年度には、首都圏中央連絡自動車道がアクアラインから東金まで開通する予定であり、千葉東金道路とも接続されます。アクアラインを活用した戦略的な観光振興など地域振興に結び付けていくための取り組みを行います。

●企業立地の促進

本県の企業立地の優位性を高めるため、企業立地への助成を行うとともに、市町村との共同による新たな工業団地の整備など企業ニーズに即した立地環境の整備を図ります。

●道路・鉄道の交通網整備

湾岸、東葛地域の交通渋滞緩和に欠かせない東京外かく環状道路(外環道)の整備を進めます。合わせて東葉高速鉄道に対する財政支援を確実にし、つくばエクスプレスの東京駅延伸や沿線整備、地下鉄8号線・11号線の延伸など鉄道網の整備・充実をはかります。また、アクアライン効果が全県に及ぶよう、地域間交流を支える高規格道路や幹線道路網を積極的に整備します。

防

災害に強く、
安全・安心な
地域社会をつ
くりします。

災



災害や犯罪など、私たちの暮らしは不安が
いっぱいです。自民党は、災害に強いまちづ
くり、犯罪の防止に全力で取り組みます。

千葉県を含む南関東地域では、今後30年間に
マグニチュード7程度の地震が70%の確立で発
生すると予測されています。また、地球温暖化な
どの影響により、風水害や土砂災害の増加が懸念
されています。だれもが安心して暮らせる災害に
強い県づくりを進めるために、発災時の迅速な救
助、医療救護などの応急対策、発災後のライフ
ライン、道路、橋梁等の早期の復旧・復興を図る
ための対策など、総合的な防災対策を推進します。

一方、千葉県内の治安の現状は、県民の身近で
発生する空き巣、ひったくり、自動車盗などの犯
罪が、いまだ高い水準で発生しています。また、
殺人や強盗といった凶悪犯罪も後を絶ちません。

自民党は、治安の向上に大きな役割を担う警察
官の増員や自主防犯団体の活動への支援を行うこ
となどにより、犯罪件数を減少させ、誰もが安全
で安心して暮らせる地域社会を目指します。

教

総合的な学力
向上と教育環
境整備を進め
ます。

育



教育現場の荒廃や学力低下は深刻です。自
民党は、学力を向上させ心豊かな子供たちを
育てる「教育立県ちば」を掲げています。

千葉県の子どもたちは、体力が全国トップクラ
スにあり、読書好きであるとともに、音楽もトッ
プレベルの水準にあります。学力については、全
国平均程度であり、潜在能力をさらに伸ばさせる
必要があります。そこで、子どもたちが、ふるさ
とちばを愛し、発展させ、日本をリードするよう、
確かな学力、豊かな心、健やかな体を育成し、「教
育立県ちば」の実現をめざします。

このため、①子どもたちが基礎的・基本的な知
識・技能を修得し、それを活用して課題を解決で
きるための力を育成します②子どもたちが、ふる
さと千葉のことを知り、愛着を持つことにより、
郷土や国を愛することにつながるとともに、異文
化やその多様性を認め、他国を尊重する真の国際
人を育成します③子どもたちが一人ひとりの勤労
観・職業観を身に付けられるよう小学校段階から
組織的・系統的にキャリア教育を推進します。

医療

安心して質の高
い医療・福祉
を受けられる
体制を整備し
ます。

福祉



医師不足など地域医療は崩壊寸前で、介護
や福祉も課題山積です。自民党は、人材育成
に努め、安心して暮らせる社会を作ります。

千葉県は、人口千人あたりの病院数や医師、看
護師などの医療従事者が全国平均を下回っていま
す。いつでも必要な時に、必要な診察が安心して
受けられる、絶対にたらいまわしにならない医療
の体制整備が必要です。自民党は、必要な財源
を確保し、救急医療や周産期及び小児救急医療体
制の整備を進めるとともに、それを支える医師や
看護師の負担軽減や技術支援を実施するなど、医
療従事者の確保、定着対策、質の向上を積極的に
進めます。

一方、高齢者が地域で安心して暮らすことがで
きるように地域ケア体制の確立を目指し、介護
サービス基盤の整備を進めてまいります。介護・
福祉に携わる人材確保は、緊急かつ重大な課題で
あり、幅広く介護支援専門員等の専門職の確保・
養成・資質の向上が図られるよう支援するなど、
介護サービス基盤を支える人材育成を進めます。

農

業

農業県ちばを
確立し千産千
消を推進しま
す。



農林水産業の振興は千葉県の基本政策です。自民党は、農漁村の地域づくりを進め、生産性の向上を図りつつ、食糧自給率を高めます。

千葉県は、全国トップクラスの農林水産業県です。梨やびわなどの果物、カーネーションなどの花に加え、生活を支えるキャベツやだいこんなどの野菜、そしていわしやいせえびなどの魚介類と、まさに何でもある「食の宝庫ちば」となっています。

しかし、一方では輸入農産物の増加や燃油価格の高騰、さらに耕作放棄地の増加など、多くの課題を抱えている状況にあります。また、毒入り餃子事件や食品偽装表示など、県民の食を脅かす事件も散見されています。

自民党は、地域を支える力強い農林水産業の展開に向けて、生産性の高い農林水産業を構築することで、新鮮で安全・安心な農林水産物の提供を図ります。そして、農林水産業者が安心して生産活動に取り組み、消費者が集い賑わういきいきとした地域づくりを進めます。

雇

用

雇用対策を推
進し、産業人
材の確保・育
成を図ります。



若者に働く場がないのは、異常な社会です。自民党は、当面の雇用の場を確保し、就業支援やスキルアップに全力で取り組みます。

完全失業率が高水準にあり、有効求人倍率は低水準で推移しており、依然として雇用情勢は厳しい状況にあることから、緊急的な雇用の確保や地域の実情に応じた新たな雇用の場の創設が緊急の課題となっています。特に職業スキルを積む機会が得られなかった若年層、出産・子育て等で仕事を離れた女性、中高年離職者などは、就労、特に正規雇用が難しい状況にあり、その対応が必要です。

自民党は、このような雇用情勢に対し、国からの交付金を活用して造成した基金により、離職を余儀なくされた人に対しては当面の雇用の場を緊急的に確保したり、「非正規雇用から正規雇用へ」など、継続的・安定的に働ける場を確保します。また、求職者が貴重な働き手として活躍できるように、求職者の就業支援や職業能力開発、求人と求職者のミスマッチの解消などを行います。

景

気

中小企業へ
の支援を充
実します。

県内の中小企業の景況感は、きわめて厳しい状況にあります。高い技術力を持つ企業が集積する本県の新製品、新技術開発を進める上での優位性を活用し、中小企業の技術、技能の向上の支援及びその承継を進めます。自民党は企業活動の活性化を支援します。

自民党は、地域の農林水産業と商工業が連携して、新たな商品やサービスを開発、販路開拓を行い、地域産業の幅広い活性化が期待できる「農商工連携事業」を強力に進めます。また、商店街は地域の顔であり、地域の活性化にとって魅力ある商店街づくりは不可欠です。商店街が実施する地域をあげた取り組みを支援します。

利

水

ハツ場ダム建
設事業の早期
完成を働きか
けます。

ハツ場ダムについては、前原国土交通大臣が就任直後に中止を表明し、事実上事業が凍結されています。しかし、千葉県は、利根川水系に水源の約3分の2を依存しており、ハツ場ダムは、建設中のダム等の中で最大の開発水量を持っていることから、県にとって大変重要な施設です。また、既存の利根川上流ダム群の約6割に相当する洪水調節容量を持つハツ場ダムは、大規模な水害から皆さんの生命と暮らしを守り、治水・利水上、必要不可欠な施設であることから、自民党は、事業の継続と早期完成に向けて取り組んでまいります。